

令和6年度 主要大会における選手参加・選考基準

長野県ソフトテニス連盟

- 1 選手選考基準の策定メンバーは次のとおりとする。  
副会長（1名）、理事長、副理事長、強化委員長、強化委員会
- 2 小体連・中体連・高体連、レディース委員会が所管する大会において上位大会への選考が必要な大会は、各団体が定める基準において選考する。

【日本連盟主催大会における選手選考の基準】

- 全日本シングルス選手権大会
  - (1) 県予選会 男女上位4名  
上位4名に欠員が出た場合は、大会結果の次点の選手より補充推薦する。
  - (2) 中学・高校生は、次に該当する者を県シングルス大会の参加へ推薦をする。  
高校生：県高校シングルス男女上位4名  
中学生：中体連推薦男女若干名
  - (3) 本大会推薦選手の参加料は県連で負担し、交通費、宿泊費の一部を支給する。
- 全日本ミックスダブルス選手権大会（予選なし）

一般の部において参加希望ペアが都道府県枠16ペアを超える場合には、県ミックス選手権を参考とした成績上位者を優先する。（他参加枠に該当する選手は除く。）  
その他種別においては、選考基準を設けない。
- 全日本実業団選手権大会
  - (1) 予選会 上位3チームを本大会に推薦  
大会実績（本選前年度ベスト16以上）により本選推薦チームが出た場合は、そのチームを除くチームで予選会を実施する。
  - (2) 上位3チームに欠員が出た場合は、大会成績の次点のチームより補充推薦する。
  - (3) 本大会参加チームの大会参加料は県連で負担する。また、上限を設け補助金を支給する。
- 全日本社会人選手権大会（予選なし）

選考基準は設けないが、参加希望都道府県枠16ペア（男女35・45は6ペア）を超える参加ペアがある場合には、県総合選手権大会の成績上位者を優先する。（他参加枠に該当する選手は除く。）
- 天皇賜杯・皇后賜杯全日本選手権大会
  - (1) 県総合選手権一般男子・女子上位2ペアを本大会に推薦する。（他参加枠に該当する選手は除く。）  
推薦ペアに欠員が出た場合は、大会成績の次点ペアより補充推薦する。
  - (2) 中・高校生は、次に該当する者を県総合選手権（一般男女）の参加へ推薦する。  
高校生：県高校総体個人戦男女上位8ペア又は高体連において推薦するペア  
中学生：県中学総体個人戦男女上位4ペア又は中体連において推薦するペア
  - (3) 本大会推薦選手の参加料は県連で負担し、交通費、宿泊費の一部を支給する。

- YONEXカップ北信越選抜インドア
  - (1) 予選会：一般男女上位2ペア並びに県連で推薦する2ペアを本大会に推薦する。推薦ペアに欠員が出た場合は、予選会成績の次点チームより補充推薦する。
  - (2) 高校生は、次に該当する者を予選会の参加へ推薦する。(大会要項に基づく)3年生の出場はフリーとする。
    - 1、2年生は、県高校新人大会個人戦男女上位4ペアを予選会の参加へ推薦する。なお、(1)に該当する選手は、(2)の推薦選手より除く。
  - (3) 本大会推薦選手の参加料は県連で負担し、交通費、宿泊費の一部を支給する。
  
- 都道府県対抗全日本中学生大会  
選考基準
  - (1) 長野県中学新人ソフトテニス大会(個人) 2年生の部優勝ペア
  - (2) 長野県中学選抜インドア大会(個人) 2年生の部優勝ペア
  - (3) 上記2大会において優勝者が同一の場合は、下記に付与するポイント数による推薦を行う。なお、ポイントが同一の場合は代表決定戦を行う。  
【ポイント数】  
優勝：4ポイント、2位：3ポイント  
ベスト4：2ポイント ベスト8：1ポイント
  - (4) (1)~(3)によって推薦された4名以外の推薦選手については、(1)、(2)の推薦(選考)基準大会の様相を加味して決定する。  
※ (4)について、「競技者育成プログラムU-14県強化指定選手」かつ「長野県中学新人ソフトテニス大会(個人)2年生の部」の出場者から選出する。
  
- 全国小学生選手権大会  
長野県予選会において男女とも上位4ペアを本選に推薦する。
  
- 全国小学生大会  
ダブルス 長野県予選会において男女とも上位4ペアを本選に推薦する。  
シングルス 長野県予選会において男女とも上位2名を本選に推薦する。

本規定以外の大会について、選考する基準が必要な場合においては別途協議する。